

目 次

まえがき

第 1 章	世界経済と貿易	1
1	資本が国境を越えるまで	1
2	国家・国境と資本	3
3	アメリカのヘゲモニーと衰退	7
4	大きな変化	10
5	中国の台頭と地域市場の形成	14
6	銀行の終焉	17
7	おわりに	19
第 2 章	自由貿易の系譜と展開	23
1	人間生活と貿易	23
2	アダム・スミスと自由貿易論	25
3	比較生産費説と自由貿易論	28
4	貿易の利益の不均等な分配と保護貿易論	32
5	人間生活の豊かさと貿易	38
第 3 章	覇権国家アメリカの盛衰	43
1	問題の所在——覇権国家アメリカの歴史的 성격とグローバル化	43
2	覇権基盤としての資本主義のアメリカ的段階の形成	44
3	覇権国アメリカの登場と「衰退」過程（Ⅰ）——冷戦体制下のアメリカ	49
4	覇権国アメリカの登場と「衰退」過程（Ⅱ）——ポスト冷戦期のアメリカ	55
5	小括——覇権国家アメリカの歴史的 position	59
第 4 章	ASEAN 域内経済協力とその陥穽	64
1	はじめに	64
2	域内経済協力の歩み	64

- 3 ASEANの経済成長と域内経済協力の展開 68
- 4 ASEAN経済成長の陥穽 76
- 5 むすびにかえて 80

第5章 EU統合の歴史と垂直的経済統合の深化…………… 84

- 1 EU統合の歩みと到達点 84
- 2 自由貿易協定を基軸とするEU域外経済との連携強化 88
- 3 中・東欧諸国への外延的拡大
——汎欧州生産ネットワークへの再編と包摂 92
- 4 欧州近隣国政策（ENP）を通じた垂直的経済統合の深化 98

【コラム①】EUとギリシャ財政危機 104

第6章 ラテンアメリカ経済・貿易の構造と史的展開…………… 106

- 1 植民地時代から独立までの社会経済と貿易 106
- 2 19世紀中葉から戦後までの社会経済と貿易 112
- 3 1980年代以降のラテンアメリカ 119

第7章 中国：貿易大国の光と影…………… 128

- 1 対外開放と市場経済化の進展 128
- 2 外資導入政策の展開と貿易構造の変化 132
- 3 貿易大国が直面する課題 138

第8章 アフリカ経済をいかにとらえるか：表象、世界経済、 地政文化…………… 143

- 1 表象としてのアフリカ 143
- 2 世界経済とアフリカ 147
- 3 地政文化とアフリカ 154
- 4 結 語 160

【コラム②】美しいバラに隠れたもう1つの“トゲ” 165

【コラム③】Land Grab——ケニアで起きた新たな土地収奪 167

【コラム④】打ち砕かれた希望——選挙後暴動から2013年総選挙へ 169

第9章	韓国：自由貿易立国の虚構	171
1	経済成長の軌跡	171
2	経済危機の克服	178
3	自由貿易立国の実体	182
	【コラム⑤】 分断された朝鮮半島	191
第10章	インド：「剥き出し」の労働市場と人的資本	193
1	経済成長と農村貧困層の所得上昇	195
2	市場原理に抵抗する社会の統計的検証	200
3	「剥き出し」の労働市場	203
4	人的資本の形成	207
5	まとめにかえて——理論的含意	209
	【コラム⑥】 マイクロクレジット (MC) は貧困層を救うか？	213
第11章	中東・北アフリカ諸国の開発と危機：「アラブの春」という欺瞞	215
1	連鎖する民衆の怒り	215
2	近代化政策の史的展開	217
3	自由主義経済への転換期	222
4	深化する世界経済への統合	226
5	「アラブの春」という欺瞞	232
第12章	市民目線のWTO：TPP、ナショナリズム、地域から考える	237
1	市民目線で考える	237
2	WTOの誕生と黄昏	238
3	WTOの特徴と展開	245
4	WTOと市民—— <small>ローカル</small> 地域から <small>グローバル</small> 地球へ	250
終章	貿易立国：日本経済の虚構	255
1	日本は貿易赤字国に転落したのか？	255

2	経済成長と国民生活	258
3	日本は貿易立国ではない	261
4	豊かだが貧しい国	264
5	市場経済を越えて	271

参考文献一覧

事項・人名索引

執筆者紹介